

「脱炭素を全員参加型へ」

— 戦略を“理解”から“実践”へ変える経営シミュレーション —

貴社ではこのような課題はありませんか？

- ✓ 営業現場で環境価値を十分に言語化できていない
- ✓ 環境ビジョンは明確だが、現場まで十分に浸透していない
- ✓ 脱炭素が「環境部門のテーマ」になっている
- ✓ 部門ごとに脱炭素への理解度に差がある

脱炭素は方針の策定や浸透に加えて「**全員参加型**」とすることで実行力が向上します

TGXとは TGX(脱炭素経営シミュレーションゲーム)

4～5名で会社を設立し、経営者、ベテラン社員、若手社員などの役割を担いながらを

投資判断 **収益確保** **CO₂削減** **市場・政策変化への対応** を同時に意思決定する **体験型プログラム**です。

その結果が数値化され環境と利益の両立を“**体感**”できます。

全社員に展開するメリット



脱炭素を「会社の方針」から「自分の仕事」へ転換



部門間の立場の違いを理解できる



経営視点で環境投資を理解できる



組織全体に共通言語が生まれる

TGXを様々な部署の社員まで実施することで、組織に変化が生まれます。そして最も重要なのは

「脱炭素」への取組を自分ごととし、全社で取り組む機運が生まれます

営業部門、製造部門など、現場からアイデア提案が生まれる土壌へ

活用イメージ



新入社員向け研修



脱炭素経営研修



営業部門向け研修



サプライヤーと
合同勉強会

従来研修との違い

従来研修

TXG

座学中心

判断体験

知識習得

知識実践

受動的

参加型

部門単位

全社型

【お問合せ先】

SDGusサポーターズ株式会社 梅澤 朗広
環境省認定制度 脱炭素アドバイザー ベーシック
日本JC公認SDGsアンバサダー(外務省後援養成プログラム受講)
✉ a.umezawa@sdgus.net <https://sdgus.net/>

